

## 有島記念館展示事業

389万円

(担当：町民学習課有島記念館係)

今年是有島武郎生誕130年、没後85年、記念館開館30年を迎えます。そこで、長野県信州新町の有島生馬記念館、鹿児島県薩摩川内市の川内まごころ文学館、鎌倉市の鎌倉文学館と協力し、長男武郎、次男生馬、四男里見淳の三兄弟を紹介する特別企画展「有島三兄弟－それぞれの青春」を6月8日から開催します。これからも魅力ある記念館とするため、常設展示室の内容の見直し、展示方法の工夫も行います。

## 主な経費

展示内容を見直す有識者の報酬	33万円
企画展打合せなどの旅費	82万円
展示品の借上げ・複製制作費	48万円
企画展示用資料、消耗品など	35万円
ポスター、図録などの製作費など	114万円
有島武郎説明映像制作費など	77万円

## 財源

北海道からの補助金	167万円
二セコ町の負担額	222万円

文学や絵画の分野で活躍した有島3兄弟、武郎(右)、生馬(下)、里見淳(右下)



## 有島記念館の維持管理 1,448万円

(担当：町民学習課有島記念館係)

町内外のみなさんが、羊蹄山やニセコアンヌプリの雄大な景色を一望できる公園や、有島記念館を気軽に利用してもらえるように、維持管理を行います。

## 主な経費

臨時職員賃金など	685万円
管理用消耗品など	115万円
電気料・暖房費など	319万円
電話代・保険料など	40万円
管理保守・警備委託料など	249万円
花壇花苗代など	40万円

## 財源

有島記念館使用料	483万円
土産品売払収入など	87万円
二セコ町の負担額	878万円

## 有島記念館研究事業

41万円

(担当：町民学習課有島記念館係)

有島武郎に関する研究会への参加を通して、調査研究を進めます。

また、有島に関係する資料や図書を購入し、情報収集を行い、有島記念館の事業をお知らせする「館報」も引き続き発行します。

## 主な経費

研究会参加旅費	11万円
館報印刷など	8万円
資料・図書購入など	22万円

# I 人づくり・教育・文化

## 4 芸術文化

### 有島武郎青少年公募絵画展の開催 67万円

(担当：町民学習課有島記念館係)

有島武郎青少年公募絵画展は、北海道の美術界にも貢献した有島武郎にちなんで、北海道新聞社との共催で開催します。

道内の中学・高校生など青少年を対象にしたこの絵画展は、今年で第20回目を迎え、毎年、多くの作品が応募されます。この絵画展の入選作品は、有島アートギャラリーに展示します。

#### 主な経費

入選記念品・副賞など	40万円
ポスター印刷など	27万円



昨年武郎賞を受賞した  
岩内高校 坂さん

### 有島武郎講座事業 7万円

(担当：町民学習課有島記念館係)

町民のみなさんに有島記念館と有島文学を親しんでいただく音楽コンサートや一房の葡萄祭、有島童話祭、宮山登山会を開催します。

#### 主な経費

消耗品など	5万円
器材借上など	2万円

### 児童生徒習字絵画工作展の開催 2万円

(担当：町民学習課公民館係)

習字、絵画、工作の制作を通じて児童生徒の創造性を養うことを目的に開催します。文化まつりにあわせて作品を展示し、たくさんの町民のみなさんに鑑賞していただきます

#### 主な経費

消耗品など	2万円
-------	-----

### 文化協会の支援 59万円

(担当：町民学習課町民学習係)

ニセコ町文化協会の活動と協会が主催するコンサートの運営経費を一部補助します。協会には、独自に文化活動を楽しんでいる団体やサークルが加盟し、それぞれに活発な活動を行っています。

また、毎年11月には協会が中心となって「文化まつり」を開催しています。文化まつりでは、各団体が1年間積み重ねてきた練習の成果や作品などをご覧になれます。

#### 主な経費

団体運営費補助	22万円
主催事業費補助	15万円
文化まつり補助	22万円

### 文化財保護審議会の運営 2万円

(担当：町民学習課町民学習係)

文化財保護審議会は、教育委員会の附帯機関として設置された審議会です。審議会では、文化財の保存や活用など重要な事項について調査審議し、答申します。

#### 主な経費

報酬など(8人分)	2万円
-----------	-----

### 文化財保護事業 1万円

(担当：町民学習課町民学習係)

曾我地区のストーンサークルなど、町の文化財を保護するため、適正な維持管理に努めます。

#### 主な経費

旅費・消耗品	1万円
--------	-----